

2022年度 相互審判講習会の受講について（コロナ対策）

2021年11月現在、新型コロナウイルス感染症はかなり減少傾向にあるものの、香川県では「準感染警戒期」と位置づけられ、緩和はされているものの感染は収束に至っていません。

このため、2022年度 相互審判講習会の実施においても新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、下記のとおり感染予防対策を徹底し、受講者および指導員等の安全確保を図ることとしましたので、ご理解とご協力をお願いします。

記

1. 講習前の予防対策

- ①講習会は、屋外での実施を原則とします。（雨天の場合は一部体育館等で実施）
- ②講習会への参加者および指導員等は、講習会当日に自宅等で検温し、体温が37.5度以上または体調不良と思われる方は参加を控えてください。（後日の開催場所に変更）
- ③参加者および指導員等は、マスクの着用をお願いします。（**マスクを着用しない方は参加できませんのでご注意ください。**）また、フェイスガード・ネックウォーマーをマスク代わりに使用する事を禁止します。
- ④グラウンドに入る際は、「手指消毒用アルコール」を入りに設置しておきますので使用して下さい。また、昼食後も同様にアルコール消毒してグラウンドに入ってください。

2. 講習中の予防対策

- ①整列する場合は、マスクを着用して「1m以上の間隔」を取ってください。
「1m以上の間隔」が取れない場合は、大きな声での会話は控えてください。また、一塁でのアウト・セーフおよびフォーメーション時の待機時は密となる傾向があるため、受講生間で距離を保ち、私語は慎んでください。
- ②選手（こどもたち）とはできるだけ会話は控え、接触も控えてください。

3. 受付方法

- ①受講生は到着次第グラウンド内に入り、審判員の指示に従い整列してください。
グラウンド内で出欠確認を行います。

（参考）濃厚接触とは、1. 距離の近さと2. 時間の長さです。必要な感染予防策（マスク着用・手指消毒等）をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離（1m程度以内）で15分以上接触（会話）があった場合に濃厚接触と考えられる。

以上